

各界からの来賓並びに歴代会長・永年会員などを含め180名が参加

## 本会議所「創立55周年記念式典」開催

55年の歴史に立脚し、「KOBE City型アジアパーク創生」へ

本会議所では、「創立55周年記念式典」を6月18日、エスタシオンデ神戸で開催しました。

当日は、来賓として朴起準駐神戸総領事、荒木一聡副知事（知事代理）、久元喜造神戸市長、清水貴之参議院議員、伊藤たかえ参議院議員、山本敏信日韓親善兵庫県議連会長、吉田謙治日韓友好神戸市議連会長、李圭燮民団兵庫団長、三原修二日韓親善協会会長、新井康夫ケミカルシューズ工業組合理事長、徳山正基神戸ゴム工業協同組合理事長、宋英鎬兵庫青商会長など多数が参席しました。また上部機関からは、朴義淳在日韓商会長、金光一名誉会長、崔勇雄副会長など、地方韓商からも張永軾東京韓商会長、金芳秀京都韓商会長、趙成允神奈川韓商会長などが参席、本会議所の歴代・現役メンバーなど含めて総勢約180名が集い盛大に開催しました。

記念式典は、高龍弘常任理事の開会辞に続き、趙珉一会長が主催挨拶を行い、来賓並びに歴代会長（ご親族）・歴代役員への謝辞、そして本会議所55年間の軌跡と実績を述べるとともに、「時代の転換期の真っ只中であって、新たに歩み始めるためにも、改めて創立時の理念・目的に立ち返るとともに、一世商工人たちの深い同胞愛と力強い行動力に今一度深く学ばなければならない」「また新しい時代に対応し、韓商組織を次の世代にバトンタッチするためにも、私たち執行部はコリアンタウンの設立構想を起点とした“神戸シティ型アジアパーク創生”を旗頭に、地域と国境を結ぶグローバルビジネスの提供など、これまで以上に商工人のニーズにあった有益かつ充実した事業を推進する」と力強く述べました。

続いて上部機関の朴義淳在日韓商会長より激励辞を頂戴した後、朴起準総領事、荒木一聡兵庫副知事、久元喜造神戸市長、李圭燮民団団長、三原修二親善協会会長、宋英鎬兵庫青商会長から心温まる祝辞を頂戴しました。

次に本会の発展にリーダーシップを発揮された歴代会長

（ご親族）に「功労牌」の贈呈を、徐福龍第2代会長ご子息の徐世一様、黄且守第4代会長ご子息の原田兼嗣監事、崔鐘太第6代会長、車得龍第7代会長、宋玉植第8代会長、辛輝浩第9代会長に執り行いました。また55周年を記念して宋玉植第8代会長から「花」の絵画と「一生青春」と記した書画が寄贈されました。

続いて創立55周年を記念して「駐神戸総領事表彰」を吉田謙治日韓友好神戸市議連会長、崔相鐵関西大学商学部教授（本会戦略研究委員）、朴龍昇副会長、林茂常任理事、秋田義人理事が授与、また「在日韓商会長表彰」を洪富基常任理事、韓検治常任理事（専門家委員長・弁護士）、金成男理事（専門家委員・行政書士）、黄文錫弁護士（専門家委員）が授与されました。その後、特別永年会員（45年以上）・永年会員（20年以上）・名誉会員の発表に続き、新理事6名の紹介と代表して朴大樹新理事が挨拶を行いました。

第2部の記念パーティーでは、宋玉植第8代会長の乾杯の音頭により歓談に入りました。続いて清水貴之参議院、山本敏信日韓親善兵庫県議連会長、吉田謙治日韓友好神戸市議連会長より祝辞を頂戴した後、元ダウンタウンギョギョギョバンドのリードギター・和田静男さんによる引き語りライブ公演を行うなど参加者全体で親睦と交流を深めました。

最後に、今回の記念式典実行委員の紹介に続き、金省行実行委員長（副会長）より閉会辞があり、創立55周年記念式典を終えました。

記念式典の開催前には「第55期定期総会」を開催し、「2018年度事業報告・収支決算」（第1・2号議案）、「2019年度・事業計画案・予算案」（第3・4号議案）、「役員人事の件」（第5号議案）に関して審議・承認しました。

今後とも本会議所に対し、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 法律・税務・経営・労務管理等『無料相談窓口』

～神戸・尼崎・姫路地域で開催。同胞専門家がサポートします～

相談料  
無料

### ■開催要項

○7～9月の開催日・場所

・7/3（水）16:00 民団西播支部（079-281-0585）

・8/7（水）" 兵庫韓商（078-646-9611）

・9/4（水）" 民団尼崎支部（06-6482-0215）

※上記日程以外の相談や各専門家の紹介も承ります。

○専門家：弁護士、税理士、司法書士、行政書士、一級建築士、社会保険労務士、中小企業診断士、他

○相談料：無料

○備考：国籍は問いません。事前にご予約ください。

### ■相談内容

○法律問題全般

－建築・不動産紛争、遺言・相続、離婚・DV、倒産・債務整理・債権回収、交通事故、人権、他

○税務・経営問題全般

－法人・個人等税務業務、記帳代行、会計指導、経営相談、相続対策、他

○不動産登記、商業・法人登記、成年後見、国籍変更、入管関連の書類作成、各種許認可権の取得業務、他

○労働・社会保険手続、労務相談・年金問題全般、他

## 兵庫韓商シンポジウム「なぜ、神戸にコリアンタウンはなかったのか・・・

## ～KOBECity型アジアパーク創生にむけて～

## ～定員120名を大幅に上回る190名が参加して開催～

兵庫県には大阪府、東京都に次いで3番目に多く在日コリアンが居住しています。また県下に居住する外国人のうち、コリアン、中国、ベトナムなどアジア系外国人の比率は約80%を越え、日々地域社会で生活を営んでいます。

この様な状況をふまえて、本会議所では6月1日、シンポジウム「なぜ、神戸にコリアンタウンはなかったのか・・・～KOBECity型アジアパーク創生にむけて～」(戦略研究特別委員会主管)を三宮研修センターで開催しました。

今回のシンポジウムには、駐神戸韓国総領事館、中華人民共和国駐大阪総領事館、兵庫県、神戸市、日韓親善兵庫県議連、日韓友好神戸市議連、(一社)在日韓商、神戸商議所、在日インド商業会議所、韓国民団兵庫県本部、兵庫県日韓親善協会、神戸華僑総会、兵庫青商、神戸新聞等から後援名義協力を頂いて開催しました。

シンポジウム当日は、会員企業をはじめアジア系諸団体、NPO団体、また飲食店経営者など定員(120名)を大幅に上回る190名が集いました。

シンポジウムでは、高龍弘戦略研究委員長(本会常任理事)の主催挨拶に続き、基調講演「多文化共生タウンの創造～在日経験と海外コリアンの生き方から学びの可能性」を原尻英樹・立命館大学産業社会学部教授、「新たなコリアン

ンタウンの形成とそのマネジメント～新大久保のコリアンタウンの経験を踏まえて」を崔相鐵・関西大学商学部教授が行いました。第二部・パネルディスカッションは、曹英生・南京町商店街振興組合理事長、吉富志津代・多言語センターFACIL代表、吉田謙治・日韓友好神戸市議員連盟会長、植松賢治・神戸市市長室国際部長、高龍弘・戦略研究委員長、西村順二・甲南大学経営学部教授(進行)をパネリストに行いました。ディスカッションでは、「街における異文化交流拠点の必要性」「国際都市・神戸におけるアジア・韓国の意味」「これまでの神戸における国際化と“コリアンタウン”“アジアパーク”創生について」など、地域社会の活性化と観光産業をはじめとした地域経済の発展の視点、またアジアンコミュニティの活性化や多文化共生のまちづくりの視点など活発なディスカッションとなりました。最後に曹壽隆研究委員(本会理事)の閉会辞によりシンポジウムを終えました。

今回のシンポジウムには、40近い企業・諸団体から協賛協力を賜りました。厚く御礼申し上げます。

今後も本会議所では「KOBECity型アジアパーク創生」を進める所存でございます。関係各位のご支援ご協力のほどよろしく御願ひ申し上げます。

## -韓国優秀商品のバイヤー募集-

## 日本オンラインショッピングモール事業

KOTRA大阪貿易館では、楽天・Yahoo!・Amazonなどに出品している日本企業に、韓国の優秀商品を紹介・販売するサポート事業「日本オンラインショッピングモール入店事業」を推進しています。韓国商品にご興味ある企業や新しいネット販売商品をお探しの方には是非ご検討下さい。

- 期間：9/1～11/30 \*3ヶ月間予定  
 -7/中旬 日本企業選定  
 -8月上旬 韓国企業及び入店商品選定  
 -9/1～11/30 入店  
 ※入店期間終了後、両社協議の上、延長可能。

- 支援策：①入店商品のオンライン販売ページ制作料及び事務手数料  
 ②販売サイトのプロモーション広告費  
 ③KOTRA主催の訪韓商談会等の優先選定、

- 対象：①楽天、Yahoo!、Amazon、Qoo10等のEC販売ページを持ち  
 ②主に生活用品、化粧品、食品、アイディア雑貨等をネット販売されている事業者  
 ③韓国商品の輸入実績なくても申込可能

【お問合せ・お申込み】KOTRA大阪(担当:崔)

TEL)06-6262-3831 E-mail)jmchoe@kotra.or.jp

## -民団兵庫県本部主催-

## 第74周年 光復節記念事業

- 日時：8/11(日)13:00  
 ○会場：神戸文化ホール(大ホール)  
 神戸市中央区楠町4-2-2 TEL:078-351-3535  
 地下鉄大倉山駅すぐ、JR神戸駅北10分  
 ○主内容：【第1部】光復節74周年記念式典  
 【第2部】婦人会兵庫県本部 創立70周年事業  
 【第3部】文化公演  
 ①ベ・ジェ Chol・テノール歌手コンサート  
 ②小中校生によるK-POPダンス、ブームル  
 ○入場：無料 \*入場にはチケットが必要  
 ○ベ・ジェ Chol(裴宰徹)テノール歌手プロフィール  
 1969年大邱に生まれる。ソウルの漢陽大卒業後、イタリアのヴェルディ音楽院を修了。その後ヨーロッパ各地の主要歌劇場で主役を演じ“アジアのオペラ史上最高のテノール”と称された。2005年甲状腺ガンに襲われ声帯と横隔膜の神経を切断、歌声と右肺機能を失う。その後日本で声帯機能回復手術を受け、2008年奇跡の舞台復帰を果たした。現在も活発な演奏活動を通じて聴衆に深い感動を与え続けている。2014年、その人生を綴った映画「ザ・テノール～真実の物語」が韓日両国で公開された。  
 【お問合せ】民団兵庫県本部 078-642-6303